

経営体の概要

- ・所在地：静岡県静岡市
- ・経営体名：個人経営
- ・栽培作物・作付面積：バラ・44a
- ・従業員数：8名（令和6年5月現在）

導入技術

- ・統合環境制御装置（イノチオアグリ(株) エアロビート）
- ・炭酸ガス施用機（ネポン(株)）
- ・ヒートポンプ（ネポン(株)）
- ・ミスト装置
- ・LED（シグニファイ社）



統合環境制御装置



炭酸ガス施用機



温室環境制御のグラフ

導入経緯

- 生産性の向上を図るために、(株)誠和主催の勉強会に参加し、温湿度管理や炭酸ガス施用、給液管理などについて研究し、統合環境制御技術の導入について検討していた。
- 平成30年度に次世代施設園芸地域展開促進事業を活用して統合環境制御装置を導入。炭酸ガス濃度、温湿度、給液など、データに基づく高度な管理技術の確立に向けて検討、改良を重ねている。

取組の特徴・効果

- 数ヶ所に分散した施設を、手動制御やタイマー主体で栽培管理していたが、統合環境制御装置の導入により、パソコンでの各種データの把握、制御が可能となった。また、スマートフォンによる遠隔操作も可能なため、労働時間の削減及び規模拡大にもつながった。
- これまでは炭酸ガス濃度や温度などのデータ収集が大変であったが、各種要因を一元管理することで、各種機器を連動した環境制御が可能となり、切り花品質の向上による単価アップ、及び収量の増加が図られた。
収量（H30:117千本/10a → R5:121千本/10a）
- 日射量に基づく給液管理や補光など、データの蓄積・分析による収量の増加、労働時間の削減に取り組んでいる。